

本件は、米国東部標準時間において、4月22日(火)午前8:55
(日本時間4月22日(火)午後10:55)に発表したリリースの抄訳版です

2025年4月23日
Hitachi Vantara LLC

Hitachi Vantara は、2024 年度のサステナビリティレポートを発表 ESG と環境イノベーションへの継続的な取り組みを示す

第2版となる本年次報告書では、持続可能性、製品のイノベーション、顧客満足度の向上における継続的な取り組みにハイライト

株式会社日立製作所(以下、日立)の米国子会社である Hitachi Vantara LLC(以下、Hitachi Vantara)は、2024年度のサステナビリティレポートを発表しました。これは、ESGの進捗状況と透明性に関する年次報告書の第2版となります。昨年の初版を基に、今年は Hitachi Vantara のサステナビリティに関する進捗状況を概説し、エネルギー効率の高いインフラの進化、二酸化炭素排出量の削減、企業の社会的責任に重点を置いています。また、2024年度の主な成果として、複数のストレージソリューションの ENERGY STAR®認証の取得、グローバルな温室効果ガス(GHG)管理の拡大、エネルギーと炭素の使用状況を追跡するお客さまを支援する新しいサステナビリティ・ツールなどを紹介しています。

Hitachi Vantara の持続可能性への取り組みに関する詳細についてはこちらをご覧ください(英語サイト)：
<http://www.hitachivantara.com/sustainability>

企業が AI やデータ集約型ワークフローへの依存度を高めるにつれ、電力需要は増加の一途をたどり、エネルギーコストの上昇と環境影響の増大につながっています。2024年の米国エネルギー省の報告書^{*1}によると、データセンターは昨年、米国の電力の4%を消費しており、2028年までに12%に達する可能性があると予想されています。この課題に対処するためには、エネルギーコストと二酸化炭素排出量を抑えながら、増大するデータ需要を管理できるよう、パフォーマンスと効率のバランスを取るソリューションが必要です。新しいレポートでは、Hitachi Vantara が環境への影響を低減するだけでなく、お客さまの測定可能なコスト削減を実現する、エネルギー効率の高いインフラを提供することで、このような課題はどう取り組んでいるかを紹介しています。

Hitachi Vantara 最高経営責任者(CEO)のシーラ・ローラ(Sheila Rohra)は、「サステナビリティレポートを発行してからの進歩を誇りに思いますが、これで終わりではありません。私たちは、特にデータセンターにおいて、持続可能性がイノベーションの主要な推進力となり、ビジネスの差別化要因となり得ることに焦点を当てています。二酸化炭素排出量の削減から、企業のエネルギー削減、業務効率の向上、より幅広い持続可能性目標の達成まで、さまざまな面で貢献します。」と述べています。

レポートの主なハイライト

- **ENERGY STAR 認証で上位ランクを獲得：**複数の Hitachi Vantara ストレージソリューションが、業界をリードするパフォーマンスとエネルギー効率が評価され ENERGY STAR 認証を取得しました。Hitachi Vantara は、ENERGY STAR

NVSS Disk Online 4 部門^{*2}で最もエネルギー効率の高いストレージシステムの上位 2 位を占めており、そのうちの 1 つである Hitachi Virtual Storage Platform One Block(以下、VSP One Block)は最高位を獲得しています^{*3}。

- ・ **太陽光発電による物流センター**：オランダにある Hitachi Vantara の最新の太陽光発電物流センターは、消費電力の約 30%を敷地内の太陽光発電で賄っています。残りの電力は、検証済みのエネルギー属性証書(EAC)を通じて調達され、同センターの運営は完全に再生可能エネルギーによって賄われています。
- ・ **リサイクル素材**：現在、Hitachi Vantara の VSP One Block と VSP One File のベゼルに使用されている素材は重量当たり 40%の再生プラスチックが使用されています。これらの難燃性ベゼルは厳しい安全基準を満たしているため、火災の影響を軽減できます。Hitachi Vantara は、ドライブキャニスター、バイオマス由来部品、継続的な IT リソースのリサイクルにおける、リサイクル素材の使用拡大を通じて、2030 年度までに製品におけるリサイクル素材の割合を 50%^{*4}に引き上げる目標を掲げています。
- ・ **エネルギー消費と管理**：2024 年度の Hitachi Vantara のエネルギー消費量は 78,211MWh で、そのうち 90%が系統電力、35%が太陽光や風力などの再生可能エネルギーによるものでした。特に、2024 年にデンバーのデータセンターにおいて、物理的レイアウトの最適化、インフラの統合、空気の流れの改善を行った結果、エネルギー消費量が 50% 削減され、電力使用効率(PUE)が 1.6 から 1.3 に改善されました。これは、Hitachi Vantara の運用における省エネルギーへの取り組みの効果を実証しています。
- ・ **カーボンニュートラルと持続可能性の目標**：Hitachi Vantara は、2030 年度までにスコープ 1 およびスコープ 2^{*5} の排出量について、カーボンニュートラルを達成することを約束しています。また、2050 年度までにバリューチェーン全体でカーボンニュートラルを達成するという目標も掲げています。

また、Hitachi Vantara のサステナビリティへの取り組みは自社の事業にとどまりません。製品とソリューションの設計を通じて、エンタープライズのお客さまとデータセンターの事業者が、二酸化炭素の排出量を削減しながら、運用コストを低減することを支援しています。最近の具体例は、以下の通りです。

- ・ La Molisana 社(イタリア)：イタリア有数のパスタメーカーである La Molisana 社は、VSP One Block を導入した結果、エネルギー消費量を 30% 削減し、応答時間におけるストレージ性能を 2.5 倍に改善しました。これにより、グローバルな事業拡大と持続可能性の目標達成をサポートしました。
- ・ Malayala Manorama 社(インド)：大手メディア企業である Malayala Manorama 社は、Hitachi Vantara が提供する新しい低レイテンシーのインフラストラクチャの導入により、ラックスペースを 66% 削減し、電力と冷却コストを 70% 削減しました。
- ・ Elisa Eesti 社(エストニア)：エストニア最大手の通信事業者である Elisa Eesti 社は、Hitachi Vantara の Virtual Storage Platform (VSP)を導入してデータインフラストラクチャを近代化し、エネルギー効率を 3 倍に高め、二酸化炭素排出量を大幅に削減しました。

La Molisana 社の CIO、マウリツィオ・マイオ(Maurizio Maio)氏は、「VSP One Block を選択する上で、持続可能性は重要な要素でした。当社のデータセンターのエネルギー消費量は、製造業務に比べると比較的少ないですが、環境に優しい IT ソリューションの導入には熱心に取り組んでいます。エネルギー効率に優れた VSP One Block は、当社のビジョンに完璧に一致しています。」と述べています。

Hitachi Vantara のサステナビリティへの取り組みに関する詳細および 2024 年度サステナビリティレポートの全文は、こちらをご覧ください：<http://www.hitachivantara.com/sustainability>

*1 [DOE Releases New Report Evaluating Increase in Electricity Demand from Data Centers\(英語サイト\)](#)

*2 [ENERGY STAR Certified Data Center Storage \(英語サイト\)](#)

*3 2025 年 4 月 23 日時点の情報。

*4 製品に使用されている再生材に代替可能なプラスチック(質量)を母数とした時の再生材の割合。

*5 スコープ 1 は自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出、スコープ 2 は自社が購入した電気・熱の使用に伴う間接排出。

関連リンク

- Sustainability Action Book「日立ヴァンタラの環境取り組み」：
https://www.hitachi.co.jp/storage/topics/data/hvkk_sustainability-action-book.pdf
- Report「Helping Make the World a Better Place」(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/content/dam/hvac/pdfs/analyst-content/helping-make-the-world-a-better-place-2024-sustainability-report.pdf>
- Blog「Ensuring Today Leads to a Sustainable Tomorrow」(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/en-us/blog/ensuring-today-leads-to-sustainable-tomorrow>
- ニュースリリース「Hitachi Vantara Unveils Inaugural Sustainability Report, Reinforcing Key Sustainability Credentials and Commitments」(英語サイト)：<https://www.hitachivantara.com/en-us/news/g1240422>
- Blog「Taking Action to Create a Sustainable Future for All」(英語サイト)：
<https://www.hitachivantara.com/en-us/blog/taking-action-create-sustainable-future-for-all>
- Blog「Green and Lean: Unlocking Environmental Sustainability and Savings through Data Center Transformation」(英語サイト)：<https://www.hitachivantara.com/en-us/blog/unlocking-environmental-sustainability-savings-through-data-center-transformation>

商標注記

記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

Hitachi Vantara LLC について

Hitachi Vantara LLC は、データを活用してイノベーションを推進し、新たな変革をもたらします。日立製作所の 100% 子会社である Hitachi Vantara LLC は、世界をリードするイノベーターに対し信頼性の高いデータ基盤を提供しています。データストレージ、インフラストラクチャ、クラウド管理、そしてデジタルの専門知識を通じて、お客さまが持続的なビジネス成長の基盤を構築できるようサポートします。

詳しくは、Hitachi Vantara のウェブサイト(<https://www.hitachivantara.com/>)をご覧ください。

日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギー・鉄道・脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエナジー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ先

日立ヴァンタラ株式会社マーケティングコミュニケーション部

<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachivantara/site-inq/form.jsp>